

## 地方独立行政法人堺市立病院機構 第4期中期目標（案）・中期計画（案） 比較表

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）
<p>目次</p> <p>前文</p> <p>第1 中期目標の期間</p> <p>第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 公立病院として担うべき医療</li> <li>2 信頼される医療の提供と患者サービスの向上</li> <li>3 地域への貢献</li> </ol> <p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 効率的・効果的な業務運営</li> </ol> <p>第4 財務内容の改善に関する事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 安定的な経営の維持</li> </ol> <p>第5 その他業務運営に関する重要事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 デジタル化への対応</li> </ol> <p>（以下省略）</p>	<p>目次</p> <p>前文</p> <p>第1 中期計画の期間</p> <p>第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 公立病院として担うべき医療</li> <li>2 信頼される医療の提供と患者サービスの向上</li> <li>3 地域への貢献</li> </ol> <p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 効率的・効果的な業務運営</li> </ol> <p>第4 財務内容の改善に関する事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 安定的な経営の維持</li> </ol> <p>第5 その他業務運営に関する重要事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 デジタル化への対応</li> </ol> <p>（以下省略）</p>
<p>前文</p> <p>地方独立行政法人堺市立病院機構（以下「病院機構」という。）は、平成24年4月に設立され、平成27年7月には現在地に移転し、堺市立総合医療センターを開院した。堺市医療圏初の救命救急センターを設置し、地域で求められる救急医療及び高度医療等を提供することで医療水準の向上を図り、安定的かつ継続的に市民の健康維持及び増進に寄与してきた。</p> <p>第3期中期目標期間においては、新型コロナウイルス感染症に対し、市内唯一の公立病院でありかつ感染症指定病院として、数多くの患者の受け入れやトリアージ</p>	<p>前文</p> <p>地方独立行政法人堺市立病院機構は、「すべての患者さんの権利と人格を尊重し、安心・安全で心の通う医療を提供します。」との基本理念のもと、堺市立総合医療センターを運営してきた。</p> <p>第3期中期計画では、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうなか、堺市唯一の感染症指定医療機関として数多くの患者の受け入れやトリアージ病院としての役割を担うなど全職員が一丸となって対応に当たり、難局を乗り越えた。また公立病院として求められる救急医療や高度医療をはじめとする地域に必要な医療につ</p>

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）
<p>病院としての役割を担うなど全職員が一丸となって対応に当たり、地域医療機関とも連携、役割分担をすることで数々の波を乗り越えてきた。一方で、本市において、新型コロナウイルス感染症の急拡大時には、入院患者の急増等に伴い、救急医療体制を含め、厳しい医療ひっ迫が生じた時期もあり、今後の新興感染症発生時等には、行政と病院機構、地域医療機関が連携し、速やかに体制が整備できるよう事前に備える必要があるといった課題も浮き彫りになった。また、より適切な医療を患者へ提供することができるよう、デジタル化の推進と近年相次ぐ医療機関へのサイバー攻撃に対する対策を徹底することが求められている。</p> <p>令和2年度収支においては、新病院建設により悪化に転じていた経営状況を、新型コロナウイルス感染症に対応しながらも、効率的・効果的な病院運営を行う事で黒字化を実現した。</p> <p>近年、医師不足や看護師不足、医師の働き方改革の導入、高齢化への対応など医療を取り巻く環境が一層厳しさを増している。そのような中、第4期中期目標では、公立病院として求められる新興感染症への備えや地域医療構想を踏まえた役割を果たし、かつ更なる経営強化に取り組むことで、医療、保健、福祉、教育等の行政全般等と連携・協力しながら持続可能な地域医療提供体制を確保することが求められる。また、大阪府全体の医療の視点からも、広域連携にも貢献し、堺市二次医療圏を支える中核病院として、地域医療機関等との役割分担と連携強化を図り、持っている機能を最大限に活かし、市民の皆様の命と暮らしを守り、そして、本市の健康福祉を支える役割を担うことが求められる。</p> <p>市民の健康寿命の延伸、生活習慣病の発症予防等に寄与し、疾病予防の充実・強化、健康を支える地域社会の形成の一端を担い、市民や関係機関から一層信頼され、</p>	<p>いても最大限提供できるよう取り組んだ。</p> <p>経営面においても、令和2年度には、新病院建設により悪化に転じていた経営状況を、新型コロナウイルス感染症に対応しながらも、効率的・効果的な病院運営を行うことで黒字化を実現した。</p> <p>今後は、2025年には団塊の世代の方が75歳以上となり、その後の生産年齢人口の減少が加速していく状況のなか、高齢化に伴う疾病構造の変化、患者自身の生活機能や認知機能の低下、医師不足や看護師不足、医師の働き方改革など、医療を取り巻く環境の変化に対して柔軟に対応し、公立病院としての役割を引き続き果たしていくことが求められている。</p> <p>第4期中期計画では、こうした背景を踏まえ、堺市の医療政策を担うべき公立病院として救急医療、高度・専門医療、小児・周産期医療、感染症医療、災害医療など、地域医療機関との連携及び役割分担のもと、安定的に提供するとともに更なる経営強化に取り組むことで、持続可能な地域医療提供体制を確保する。更に、医療、保健、福祉、教育等の行政全般等と連携・協力体制を強固にし、市民の健康寿命の延伸、生活習慣病の発症予防等にも寄与することで、疾病予防の充実・強化、健康を支える地域社会の形成をめざし、ここに第4期中期計画を定める。</p> <p>なお、本中期計画は、総務省が策定した公立病院経営強化ガイドラインに基づく公立病院経営強化プランを兼ねるものとする。</p>

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）
<p>市民にとって身近な病院となることを期待する。</p> <p>本中期目標をもとに作成される中期計画については、総務省が策定した公立病院経営強化ガイドラインに基づく公立病院経営強化プランを兼ねるものとする。なお、中期計画策定にあたっては、適切な数値目標を設定し、提供した医療の質や機能、他の病院との連携等を検証・評価することとする。</p> <p>これらのことを踏まえ、ここに堺市立病院機構に示す基本的な方針として第4期中期目標を定める。</p>	
<p>第1 中期目標の期間</p>	<p>第1 中期計画の期間</p>
<p>中期目標の期間は、令和6年4月1日から令和10年3月31日までの4年間とする。</p>	<p>中期計画の期間は、令和6年4月1日から令和10年3月31日までの4年間とする。</p>
<p>第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p>	<p>第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p>
<p>1 公立病院として担うべき医療</p>	<p>1 公立病院として担うべき医療</p>
<p>(1) 救命救急センターを含む救急医療</p>	<p>(1) 救命救急センターを含む救急医療</p>

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）												
<p>ア 新興感染症等の感染拡大時も含め、救命救急センターの円滑な運営に努め、二次救急で対応が困難な重篤な患者に対して、24時間365日、三次救急医療を提供すること。</p> <p>イ 市内の救急告示病院との適切な役割分担のもと、24時間365日、二次救急医療体制の維持に取り組み、二次・三次の一体的運用による救急医療の中核的役割を果たすこと。</p> <p>ウ 堺市消防局の救急ワークステーションとの連携によりメディカルコントロール体制において中心的な役割を果たすこと。</p> <p>エ 精神科医によるコンサルテーションのもと、適切な医療提供につなげることができる体制を整え、積極的に精神科合併症救急患者を受け入れること。</p>	<p>ア 救命救急センター部門は、厚生労働省の示す評価項目の更なる強化を図り、質の高い三次救急医療を提供する。</p> <p>イ 救急医療施設として、地域完結型医療を推進し、救急医療の最後の砦として「断らない救急」をめざす。また、<b>全職員が一丸となって多職種が連携した総合的な救急医療の提供を行い、市民の生命と健康を24時間365日守る。更に、増加する高齢者救急疾病（心不全、誤嚥性肺炎、脳血管障害、骨折等）に対する診療体制を整備する。</b></p> <p>ウ メディカルコントロール体制において指導的役割を担うとともに、堺市消防局の救急ワークステーションと一体になって効果的な病院前救護活動の充実を図る。</p> <p>エ 精神科医によるコンサルテーションのもと、適切な医療提供につなげることができる体制を整備するとともに、精神科合併症救急も含めた総合的な救急医療を提供する。</p> <table border="1" data-bbox="1137 801 2107 900"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和9年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急搬送受入件数</td> <td>8,960件</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1137 948 1841 1091"> <thead> <tr> <th>関連指標</th> <th>令和4年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急搬送応需率</td> <td>67.6%</td> </tr> <tr> <td><b>地域救急貢献率※</b></td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>※当院救急搬送患者数／堺市2次医療圏救急搬送患者数</b></p>	目標指標	令和4年度実績	令和9年度目標	救急搬送受入件数	8,960件	件	関連指標	令和4年度実績	救急搬送応需率	67.6%	<b>地域救急貢献率※</b>	%
目標指標	令和4年度実績	令和9年度目標											
救急搬送受入件数	8,960件	件											
関連指標	令和4年度実績												
救急搬送応需率	67.6%												
<b>地域救急貢献率※</b>	%												
(2) がんへの対応	(2) がんへの対応												
<p>ア がんは、市民の疾病による死亡の最大の原因であり、その対策が市民の生命及び健康にとって重大な問題となっていることから、科学的な知見に基づく適切</p>	<p>ア 地域がん診療連携拠点病院として、科学的な知見に基づき、手術、放射線療法、及び免疫療法を含む化学療法を効果的に組み合わせた集学的治療を提供する。</p>												

第4期中期目標（堺市案）

で良質な医療提供を行うこと。また、地域がん診療連携拠点病院としてがん診療の質的向上に努め、地域の医療機関と連携し、がん相談や情報提供を行うこと。

イ 本市が実施するがん対策等に関する施策に協力し、がんの予防と早期発見に寄与すること。

第4期中期計画（案）

また、集学的治療に加えて、緩和ケア、がんリハビリテーション、遺伝子診断を含めた個別化治療の充実を図り、個々の患者の病態に即した医療の提供に努める。

- ・がん患者や家族がそれぞれのライフステージの様々な課題に対応出来るようがん相談支援体制を整備し、またセカンドオピニオン及び情報提供を積極的に行い、がん患者の療養生活の向上を図る。
- ・がんゲノム医療連携病院として地域の医療機関と連携し、がんゲノム医療を希望する患者にゲノム検査やカウンセリングの機会を提供する。
- ・全てのがん患者の身体的・精神心理的苦痛や社会的な問題等を把握し対応出来るように、院内の緩和ケア体制を整備するとともに、継続的な支援を行うために地域の医療機関等との連携を図る。
- ・高齢がん患者に対しては、身体的機能のみならず精神・心理面や社会・環境面等からの評価も含めた総合的機能評価を行い、個々の患者に対して最適な治療法を検討する。また、治療前から治療後まで継続して、栄養介入やリハビリ介入など必要な支持療法を提供する。

イ 市が実施するがん対策等に関する施策に協力し、がん検診をはじめとする予防に積極的に取り組む。

目標指標	令和4年度実績	令和9年度目標
悪性腫瘍手術件数	1,486件	件
放射線治療実施患者数	611人	人
化学療法実施患者数	2,319人	人

関連指標	令和4年度実績
がんリハビリ実施件数	5,796件

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）															
	がん相談件数	5,650件														
（3）高度・専門医療	（3）高度・専門医療															
<p>ア 脳血管疾患、心疾患の治療については、地域の医療機関との連携と役割分担に基づき、救命救急センターを有する施設として必要な高度・専門医療を提供すること。</p> <p>イ 糖尿病の治療については、食事、運動、薬物療法により適切な医療提供を行うこと。また、合併症等重症化予防の医療に取り組むこと。</p>	<p>ア 脳血管疾患、心疾患の治療については、地域の医療機関と連携のもと、24時間体制で受け入れができるよう体制を充実させ、早期治療及び高度専門医療を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一次脳卒中センターコア施設として、救急隊及び地域の医療機関と連携しながら、t-PA静注療法及び血栓回収療法に常時対応し、早期治療及び高度専門医療を提供する。</li> <li>・ 急性心不全、急性心筋梗塞、急性大動脈解離については、重症度の高い患者を受け入れられるように応需体制の充実を図る。</li> </ul> <p>イ 糖尿病の治療については、地域の医療機関との連携と役割分担を考慮し、個人のライフスタイルを重視し、ガイドラインに基づいた高度・専門医療を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 糖尿病合併症外来を開設することにより、合併症の重症化予防に取り組む。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="1137 959 1883 1305"> <thead> <tr> <th>関連指標</th> <th>令和4年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>脳血管内手術件数</td> <td>62件</td> </tr> <tr> <td>t-PA 件数</td> <td>30件</td> </tr> <tr> <td>胸部・腹部大血管手術件数</td> <td>104件</td> </tr> <tr> <td>冠動脈インターベンション件数</td> <td>111件</td> </tr> <tr> <td>糖尿病透析予防指導管理件数</td> <td>191件</td> </tr> <tr> <td>在宅自己注射指導管理件数</td> <td>3,088件</td> </tr> </tbody> </table>		関連指標	令和4年度実績	脳血管内手術件数	62件	t-PA 件数	30件	胸部・腹部大血管手術件数	104件	冠動脈インターベンション件数	111件	糖尿病透析予防指導管理件数	191件	在宅自己注射指導管理件数	3,088件
関連指標	令和4年度実績															
脳血管内手術件数	62件															
t-PA 件数	30件															
胸部・腹部大血管手術件数	104件															
冠動脈インターベンション件数	111件															
糖尿病透析予防指導管理件数	191件															
在宅自己注射指導管理件数	3,088件															

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）										
<p>（4）小児医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の医療機関との連携と役割分担に基づき小児医療を提供し、小児救急医療については、初期救急医療を担う堺市こども急病診療センターや他の病院群輪番病院との連携と役割分担のもと、24時間365日、二次救急医療体制を確保すること。</li> </ul>	<p>（4）小児医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の医療機関との連携及び役割分担を図り、質の高い小児医療を安定的に提供する。</li> <li>小児救急医療については、堺市こども急病診療センターや他の小児二次救急医療機関等との連携強化を図り、24時間365日、持続可能な小児救急医療体制を整備し、外因性疾患を含めた総合的な小児二次救急医療を安定的に提供する。</li> <li>小児の虐待や貧困事例等について、関係機関と連携し、適切に対応する。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="1137 790 2123 885"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和9年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児救急搬送（内因性）応需率</td> <td>92.3%</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1137 933 1854 1029"> <thead> <tr> <th>関連指標</th> <th>令和4年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児救急搬送受入件数</td> <td>1,751件</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	令和4年度実績	令和9年度目標	小児救急搬送（内因性）応需率	92.3%	%	関連指標	令和4年度実績	小児救急搬送受入件数	1,751件
目標指標	令和4年度実績	令和9年度目標									
小児救急搬送（内因性）応需率	92.3%	%									
関連指標	令和4年度実績										
小児救急搬送受入件数	1,751件										
<p>（5）周産期医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の医療機関との連携と役割分担に基づき周産期医療を提供し、二次・三次の一体的な運用を活かし、緊急的に対応が必要な出産前後の方に対して適切な医療を提供すること。</li> </ul>	<p>（5）周産期医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の医療機関との連携及び役割分担のもと、公立病院として、周産期医療を安定的に提供し、安心して子どもを産み育てられる地域づくりに貢献する。</li> <li>院内他科との連携を図り、合併症妊産婦の受け入れを促進する。</li> <li>救命救急センターとして、産科危機的出血症例の受け入れ体制を整備する。</li> <li>産褥精神障害に対し、産後ケアを充実させる。</li> </ul>										

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）						
	<table border="1" data-bbox="1131 156 1843 300"> <thead> <tr> <th data-bbox="1131 156 1579 204">関連指標</th> <th data-bbox="1579 156 1843 204">令和4年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1131 204 1579 252">分娩件数</td> <td data-bbox="1579 204 1843 252">228件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 252 1579 300">地域分娩貢献率※</td> <td data-bbox="1579 252 1843 300">%</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1131 327 1612 359">※当院出生数／堺市2次医療圏出生数</p>	関連指標	令和4年度実績	分娩件数	228件	地域分娩貢献率※	%
関連指標	令和4年度実績						
分娩件数	228件						
地域分娩貢献率※	%						
<p data-bbox="91 475 302 507">（6）感染症医療</p> <p data-bbox="76 523 1099 651">ア 第一種及び第二種感染症指定医療機関として、感染症患者の受入体制の維持、感染症に関する関係法令や本市の計画等に基づく適切な対応など、地域の感染症医療における中核的な役割を果たすこと。</p> <p data-bbox="76 667 1099 794">イ 新興感染症等に備えた平時及び感染拡大時の、必要な人材の育成と確保、病床やスペースの確保、防護具の備蓄、本市内全体の体制整備等を行政等と連携しながら図ること。</p>	<p data-bbox="1144 475 1355 507">（6）感染症医療</p> <p data-bbox="1131 523 2154 746">ア 新興感染症発生時には、第一種及び第二種感染症指定医療機関として、行政や地域の医療機関との連携を図り、速やかな患者の受け入れ体制の整備を図る。また、非常時にも継続して医療を提供できるように、感染部門と救急部門とが密に連携し、受け入れ訓練を行うなどパンデミックに備えた万全な体制を維持する。</p> <p data-bbox="1131 762 2154 890">イ 新興感染症等の感染拡大時に備え、これまでの経験を活かし地域の医療機関や介護施設等への支援体制を整備するとともに、病床やスペースの確保、防護具の備蓄など、行政と連携し人材育成を含めた地域全体の体制を整備する。</p>						
<p data-bbox="91 1010 470 1042">（7）災害その他緊急時の医療</p> <ul data-bbox="91 1058 1099 1233" style="list-style-type: none"> <li>・ 災害その他緊急時には、災害拠点病院として、堺市地域防災計画等に基づく対応を的確に行い、自らの判断で医療救護活動を実施すること。また、大規模な災害や事故の発生に備え、市内の災害協力病院等と連携した訓練の実施と物資の備蓄等を行うこと。</li> </ul>	<p data-bbox="1144 1010 1523 1042">（7）災害その他緊急時の医療</p> <ul data-bbox="1131 1058 2154 1329" style="list-style-type: none"> <li>・ 大規模災害時には災害拠点病院として、堺市地域防災計画に基づき関係機関と連携、協力を図りながら、患者の受け入れや医療スタッフの派遣等を迅速かつ的確に行う。</li> <li>・ 非常時にも継続して医療を提供できるよう、平時から各種訓練の実施及び災害対策マニュアルの点検や必要物品等の備蓄確認を徹底し、災害に備えた万全な体制を維持する。</li> </ul>						

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）				
2 信頼される医療の提供と患者サービスの向上	2 信頼される医療の提供と患者サービスの向上				
(1) 医療安全対策・感染対策の徹底	(1) 医療安全対策・感染対策の徹底				
<ul style="list-style-type: none"> <li>医療事故に関する情報の収集と分析を行い、医療事故の予防及び再発防止に取り組むこと。また、院内感染防止対策の確実な実施等により医療安全対策を徹底すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員が患者の安全を最優先に、万全な対応を行うことができるよう、医療事故、未然防止事例に関する情報の収集と分析を行い、医療事故の再発防止策を具現化する。</li> <li>医療事故の公表基準を適切に運用し、医療の透明性を高める取り組みを行う。</li> <li>感染管理医師、感染管理認定看護師を中心に、感染に関する情報発信を積極的に行う。また、複数の医療従事者から構成するチーム（ICT・AST）による活動をさらに充実させ、院内での感染状況の評価や感染対策を的確に行う。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="1137 805 1895 906"> <thead> <tr> <th data-bbox="1137 805 1630 853">関連指標</th> <th data-bbox="1632 805 1895 853">令和4年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1137 855 1630 906">インシデント報告数</td> <td data-bbox="1632 855 1895 906">件</td> </tr> </tbody> </table>	関連指標	令和4年度実績	インシデント報告数	件
関連指標	令和4年度実績				
インシデント報告数	件				
(2) 医療の質の向上	(2) 医療の質の向上				
<p>ア 診療科の枠を越えた多職種が連携するチーム医療や医療センターの機能の充実、強化を行うこと。また、クリニカルパスの充実による医療の質の標準化など、医療の見える化に取り組むこと。</p> <p>イ 医療の発展に貢献するため、臨床研究及び治験に積極的に取り組むこと。</p>	<p>ア 医師・看護師及びメディカルスタッフ等が連携するチーム医療を更に充実させ、最適な医療を提供する。また、質の高い医療を提供するため、クリニカルパスの更なる充実を図り、医療の質の向上に取り組む。</p> <p>イ 基礎研究の成果を臨床の実用化につなげ、医薬品や医療機器の創出をめざし、臨床研究及び治験の推進に積極的に取り組む。</p>				

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>関連指標</th> <th>令和4年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリニカルパス適用率</td> <td>39.4%</td> </tr> <tr> <td>治験実施件数</td> <td>16件</td> </tr> <tr> <td>在宅復帰率※</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>	関連指標	令和4年度実績	クリニカルパス適用率	39.4%	治験実施件数	16件	在宅復帰率※	%		
関連指標	令和4年度実績										
クリニカルパス適用率	39.4%										
治験実施件数	16件										
在宅復帰率※	%										
	※退院先が自宅等の患者数／当院退院患者数										
(3) 患者の視点に立った医療・サービスの提供	(3) 患者の視点に立った医療・サービスの提供										
<p>ア 医療の中心は患者であることを常に認識し全ての患者の権利と人格を尊重し、インフォームドコンセントの徹底や患者の視点に立った環境整備に努め、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）にも資するよう、心の通う医療を提供すること。また、地域で果たす役割や医療機能等について、患者ニーズに合った情報発信を積極的に行うこと。</p> <p>イ 患者が満足し、患者に信頼される病院をめざし、患者の視点に立ったサービスを提供すること。</p>	<p>ア 堺市立病院機構の理念に基づき、安心・安全で心の通う医療を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>患者と共に医療や生活について考えるなど、患者が積極的に医療に参加できる体制の整備を目的に、インフォームドコンセントを徹底するとともに医療相談についても患者の視点に立って対応する。</li> <li>当院の特色や疾患の治療方針、地域医療機関との連携状況、更には高度急性期病院としての機能や役割について患者及び市民に対し、情報を積極的に発信する。</li> </ul> <p>・ ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について、自院の患者だけではなく地域全体での普及に努める。</p> <p>イ 患者やその家族が院内で快適に過ごせるよう、待ち時間対策や療養環境の整備を行い、患者満足度の向上を図る。また、患者満足度や投書箱に寄せられた意見等に速やかに対応し、患者の視点に沿った病院づくりを進める。</p> <table border="1" data-bbox="1137 1117 1892 1359"> <thead> <tr> <th>関連指標</th> <th>令和4年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者満足度</td> <td>97.5%</td> </tr> <tr> <td>外来患者満足度</td> <td>87.7%</td> </tr> <tr> <td>相談窓口寄せられた相談件数</td> <td>25,973件</td> </tr> <tr> <td>ACP実施件数</td> <td>1,628件</td> </tr> </tbody> </table>	関連指標	令和4年度実績	入院患者満足度	97.5%	外来患者満足度	87.7%	相談窓口寄せられた相談件数	25,973件	ACP実施件数	1,628件
関連指標	令和4年度実績										
入院患者満足度	97.5%										
外来患者満足度	87.7%										
相談窓口寄せられた相談件数	25,973件										
ACP実施件数	1,628件										

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）
3 地域への貢献	3 地域への貢献
<p data-bbox="91 183 667 215">（1）健康寿命の延伸に向けた予防事業の推進</p> <ul data-bbox="91 231 1099 406" style="list-style-type: none"> <li>市民の健康維持や健康寿命の延伸に寄与するため、緊密に行政や企業、学校、地域住民と連携や協力し、疾病予防の推進に努めること。また、特定健康診査やがん検診をはじめとした健康に関する保健医療情報の発信及び啓発に取り組むこと。</li> </ul>	<p data-bbox="1144 183 1720 215">（1）健康寿命の延伸に向けた予防事業の推進</p> <ul data-bbox="1144 231 2152 742" style="list-style-type: none"> <li>市民の健康維持や健康寿命の延伸に寄与するため、行政や企業、学校、地域住民と連携や協力し、疾病予防の推進に努める。</li> <li>若年から高齢までライフステージ全般にわたり、健康寿命に関与する疾病予防対策について情報発信と啓発に取り組む。</li> <li>堺市と連携・協力し、特定健診やがん検診等の受診率向上に取り組むとともに、検診結果と経時的推移から健康維持に有用な情報提供と指導を行い、疾病の発症予防と早期発見に努める。また、必要に応じて医療への橋渡しを行う。</li> <li>市民公開講座、学校や企業における健康教室、院内セミナーを通して、経験する種々の疾患についての情報を提供し、病気の早期発見につなげる。</li> <li>生活習慣病とフレイル予防については、堺市と連携・協力し、市民に向けて現状の評価と予防に関する知識を得る機会を広めていく。</li> </ul>
<p data-bbox="91 817 555 849">（2）地域の医療機関等との連携推進</p> <p data-bbox="76 865 1099 1040">ア 地域医療構想を踏まえ、公立病院として担うべき医療機能を発揮し、地域での役割を果たすため、紹介された患者の迅速な受入と患者に適した医療機関への積極的な紹介や開放病床の利用促進を行い、地域の医療機関との連携や協力を推進すること。</p> <p data-bbox="76 1056 1099 1136">イ 地域医療構想における推計年である令和7年（2025年）及び中期計画最終年度である令和9年度における機能ごとの病床数を示すこと。</p> <p data-bbox="76 1152 1099 1279">ウ 地域医療構想や新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、地域医療機関間の役割分担と関係機関との連携強化を図るなど公立病院として果たすべき役割と機能を発揮すること。</p>	<p data-bbox="1144 817 1608 849">（2）地域の医療機関等との連携推進</p> <p data-bbox="1128 865 2152 1088">ア 地域医療構想を踏まえ、公立病院として、また地域医療支援病院としての役割を果たすため、紹介・逆紹介、地域連携パスの活用、持参薬情報の共有、高度医療機器の共同利用促進等、病病・病診連携をより一層活性化させ、地域全体での最適な医療を提供する。また、開放病床の利用促進、オープンカンファレンスや研修会の開催により、顔の見える地域連携を実現する。</p> <p data-bbox="1128 1104 2152 1232">イ 地域医療構想等における病院の果たすべき役割・機能を踏まえ、地域医療構想調整会議において、地域医療構想における推計年である令和7年（2025年）及び中期計画最終年である令和9年における機能ごとの病床数を示す。</p> <p data-bbox="1128 1248 2152 1327">ウ 地域医療構想や新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、地域医療機関間の役割分担と関係機関との連携強化を図るなど公立病院として果たすべき役割と</p>

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）													
<p>エ 在宅医療について、地域包括ケアシステムの推進に向け、関係者との情報共有やネットワークの構築を図るなど、公立病院としての役割と機能を果たし、地域に貢献するよう積極的に努めること。また、地域連携機能を強化し、医療関係者だけでなく介護関係者との連携関係の構築に取り組むこと。</p>	<p>機能を発揮する。</p> <p>エ 在宅医療について、地域包括ケアシステムの推進に向け、関係者との情報共有やネットワークの構築を図る。また、地域連携機能を強化し、医療関係者だけでなく介護関係者との連携関係の構築に取り組む。</p> <table border="1" data-bbox="1137 368 2114 515"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和9年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>72.4%</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>76.4%</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1137 564 1895 662"> <thead> <tr> <th>関連指標</th> <th>令和4年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域連携パス適用患者数</td> <td>377件</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	令和4年度実績	令和9年度目標	紹介率	72.4%	%	逆紹介率	76.4%	%	関連指標	令和4年度実績	地域連携パス適用患者数	377件
目標指標	令和4年度実績	令和9年度目標												
紹介率	72.4%	%												
逆紹介率	76.4%	%												
関連指標	令和4年度実績													
地域連携パス適用患者数	377件													
<p>（3）医療従事者の育成</p>	<p>（3）医療従事者の育成</p>													
<ul style="list-style-type: none"> <li>医療専門職の養成や医療従事者の育成に貢献すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当院の特性を活かした救急医療をはじめとする急性期医療に加え、地域医療等を学ぶ場として、幅広い医療系学生の実習等を積極的に受け入れ、地域医療の発展に寄与する優秀な人材を育成する。</li> <li>臨床教育センターの機能を強化し、初期研修及び後期研修のシームレスな連動及び多職種連携による教育システムの充実を図る。</li> </ul>													
<p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p>	<p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p>													
<p>1 効率的・効果的な業務運営</p>	<p>1 効率的・効果的な業務運営</p>													
<p>（1）自律性・機動性・透明性の高い組織運営</p>	<p>（1）自律性・機動性・透明性の高い組織運営</p>													
<p>ア 適切な権限委譲と効率的な業務運営を図ること。また、経営に関する企画立案機能の更なる強化を図り、各部門の業務分析や損益分析等により患者動向や医療需要等の変化に即した効果的な医療提供体制の整備に取り組むなど、戦略的な病院運営を行うこと。</p>	<p>ア 医療情勢の変化、更なる高齢化の進展、診療報酬の改定等の病院運営を取り巻く外部環境に迅速に対応するため、更なる経営企画機能の強化を図り、より質の高い病院運営ができる体制を確立し維持する。</p> <p>イ 監事や会計監査人による監査結果等を活用し、より戦略的な業務改善及び効率化を図る。また、市民の目線に立って業務を点検し、業務改善を図る。</p>													

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）
<p>イ 外部評価等を活用し、効率的かつ効果的であり、また市民目線を活かした業務運営改善を組織全体で図ること。</p>	
<p>（2）法令・行動規範の遵守（コンプライアンス）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>患者の権利を尊重し、医療法をはじめとする関係法令を遵守することはもとより、行動規範と倫理に基づく適正な病院運営、個人情報の保護と管理の徹底を行うこと。</li> </ul>	<p>（2）法令・行動規範の遵守（コンプライアンス）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>患者及び市民からの信頼を確保するため、職員一人ひとりが医療提供者であるという意識を持ち、医療法をはじめ、関係法令の遵守を徹底し、市民から信頼される病院づくりに努める。</li> <li>法令及び行動規範の遵守を全職員が認識及び実践するため、周知徹底を図る。</li> <li>機構の個人情報保護規程その他の関係法令等を遵守し、個人情報の保護を図る。また、研修の充実、個人情報管理の取組を推進することにより、組織全体の個人情報保護意識の徹底を図る。</li> </ul>
<p>（3）やりがいを感じ働くことができる職場環境の整備と運用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員の業績や能力を的確に反映した客観的な評価制度等の整備、運用し、職員のモチベーションの向上や人材育成を行うこと。また、研修機会を確保するなどの環境整備を行い、職員のスキルアップを図ること。</li> </ul>	<p>（3）やりがいを感じ働くことができる職場環境の整備と運用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員のモチベーション向上と組織の活性化を図るため、職員及び組織の業績や貢献度を客観的に評価できる制度を整備し、運用を行う。また、人材育成方針のもと、階層別研修の実施等による職員のキャリアアップ支援など、職員が働きがいを実感できる職場環境づくりを進める。</li> </ul>
<p>（4）働きやすい病院運営</p>	<p>（4）働きやすい病院運営</p>
<p>ア 医師等の働き方改革を踏まえ、適切な労務管理を行うこと。また、法令を遵守し、タスクシフトの推進等により時間外労働の縮減を図ること。</p> <p>イ 職員の健康を守り、全職員が能力を最大限に発揮できるようワーク・ライフ・バランスを推進し、働きやすい病院をめざし、持続可能な病院運営に取り組むこと。また、家庭と仕事を両立し、子育てや介護をしながら安心して働くための支援の充実に努めること。</p>	<p>ア 医師等の働き方改革の観点から、医療業務のタスクシフティングに積極的に取り組み、職員の負担軽減に努めるとともに、時間外勤務の削減や有給休暇が取得しやすい職場環境を構築する。</p> <p>イ ワーク・ライフ・バランスの確保及び職員の健康保持に組み、育児や介護等を行う職員が家庭と仕事を両立し、安心して働けるよう短時間勤務制度の整備や支援の充実に努め、柔軟で働きやすい職場環境づくりを進める。</p>

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）		
第4 財務内容の改善に関する事項	第4 財務内容の改善に関する事項		
1 安定的な経営の維持	1 安定的な経営の維持		
<p>ア 公立病院として担うべき政策医療の分野において、十分な努力を行ってもなお診療収入をもって充てることができない経費は、本市の一般会計から運営費負担金として交付されていることを十分認識したうえで、中期計画に反映し、病院事業全体として効率的経営、収益的収支の向上に努め、自立した運営を図ること。</p> <p>イ 収入の確保と効果的な費用節減に取り組み、各年度の収支計画を作成すること。また、計画期間末時点における経営指標に係る数値目標を定め、達成に努めること。</p> <p>ウ 施設・設備の整備、更新については、その必要性を十分検討の上、長期的な視点で計画的に行うこととし、収支計画に反映すること。特に医療機器の導入や更新については、費用対効果等を検証した上で計画的に行うこと。</p>	<p>ア 超高齢社会をはじめとした医療提供体制の変化や、感染症の流行など病院経営を取り巻く環境が変化する中で、求められる医療を安定的かつ継続的に提供できるよう、的確な経営分析を進めるとともに、地方独立行政法人のメリットを生かした、機動的かつ柔軟な病院経営を行うことにより、地方独立行政法人の特徴である迅速性、柔軟性及び効率性を最大限に発揮し、持続可能な経営基盤を確立する。また、診療材料及び医薬品は、市場調査に基づく価格交渉の継続実施や在庫管理の徹底、多様な契約手法の活用等により、一層の費用の削減を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>救急医療等の行政的経費及び小児医療等の不採算経費に対する運営費負担金については、毎年度総務省が発出する「地方公営企業繰出金について」に準じた考え方により算出された負担金を受け、地域医療の確保のため適切に執行する。</li> <li>長期借入金等元利償還金に充当される運営費負担金については、経常費助成のための運営費負担金として適切に執行する。</li> </ul> <p>イ 収入の確保と効果的な費用節減に取り組み、各年度の収支計画を作成する。また、計画期間末時点における経営指標に係る数値目標を定め、達成に努める。</p> <p>ウ 施設・設備の更新については、その必要性を十分検討の上、長期的な視点で計画的に行い、収支計画に反映させる。</p>		
	目標指標	令和4年度実績	令和9年度目標
	経常収支比率	110.8%	%

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）														
	医療収支比率														
	一般病床稼働率	78.6%	%												
	平均在院日数	9.9日	日												
	新入院患者数	12,723人	人												
	手術件数	5,575件	件												
	全身麻酔件数	3,022件	件												
	1日当たり入院患者数	377人	人												
	1日当たり外来患者数	962人	人												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1122 571 1630 624">関連指標</th> <th data-bbox="1630 571 1895 624">令和4年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1122 624 1630 676">患者1人1日当たり入院単価</td> <td data-bbox="1630 624 1895 676">92,485円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1122 676 1630 729">患者1人1日当たり外来単価</td> <td data-bbox="1630 676 1895 729">27,854円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1122 729 1630 782">給与対診療収入比率</td> <td data-bbox="1630 729 1895 782">53.4%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1122 782 1630 834">材料費対診療収入比率</td> <td data-bbox="1630 782 1895 834">31.3%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1122 834 1630 869">経費対診療収入比率</td> <td data-bbox="1630 834 1895 869">16.7%</td> </tr> </tbody> </table>			関連指標	令和4年度実績	患者1人1日当たり入院単価	92,485円	患者1人1日当たり外来単価	27,854円	給与対診療収入比率	53.4%	材料費対診療収入比率	31.3%	経費対診療収入比率	16.7%
関連指標	令和4年度実績														
患者1人1日当たり入院単価	92,485円														
患者1人1日当たり外来単価	27,854円														
給与対診療収入比率	53.4%														
材料費対診療収入比率	31.3%														
経費対診療収入比率	16.7%														
第5 その他業務運営に関する重要事項	第5 その他業務運営に関する重要事項														
1 デジタル化への対応	1 デジタル化への対応														
(1) 医療情報システムの安全管理	(1) 医療情報システムの安全管理														
<ul style="list-style-type: none"> <li>医療情報システムに対する外部からのサイバー攻撃へのセキュリティ対策を徹底する等、十分な安全対策をとること。また、セキュリティポリシーを浸透させ運用するなど、組織的なITガバナンスの確立と強化を図ること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」（厚生労働省）等を踏まえた情報セキュリティ対策の徹底を図る。また、セキュリティポリシーを浸透させ運用するなど、組織的なITガバナンスの確立と強化を図る。</li> </ul>														
(2) デジタル化の推進	(2) デジタル化の推進														
ア 医療の質の向上、医療情報の連携、働き方改革の推進と病院経営の効率化推進のため、デジタル化の推進に努めること。	ア 各種データやデジタル技術・設備・機器を積極的に活用し、医療の質の向上、医療情報の連携、働き方改革の推進と病院経営の効率化に努める。														

第4期中期目標（堺市案）	第4期中期計画（案）
イ マイナンバーカードの健康保険証利用について、医療保険事務の効率化や患者の利便性向上を踏まえ、患者への周知等、率先して利用促進に努めること。	イ マイナンバーカードの健康保険証利用について、医療保険事務の効率化や患者の利便性向上を踏まえ、利用促進に努める。